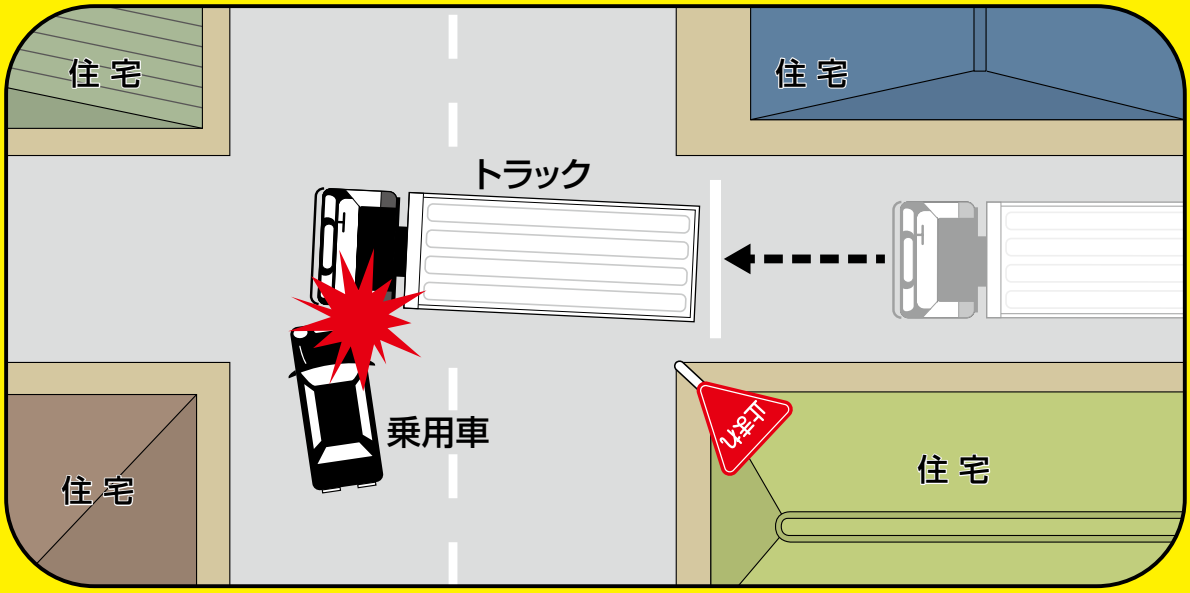
視てますか？本当にしっかり視てますか？
～一時停止・左右確認後に出会い頭衝突～



どのような事故か…

広路狭路の交差点。
狭路側に「一時停止」の標識がある。
交差点の見通しは悪い。
トラックは交差点手前で一時停止し、左右確認し交差点内に進入。
双方が相手車両に気付くのが遅れ出会い頭衝突になる。

原因は……

トラックは一時停止をしたものの、左右がしっかりと見えにくい位置で、左右確認をしてしまう。
そして、相手車両が「見えなかった」事を「いない」と判断し、それ以上確認をしないまま交差点に進入した。
乗用車は広路を優先意識で走行し、左右からの飛び出しは無いだろうと漫然運転を行った。

この事故を防ぐためには…

交通ルール（今回の場合は「止まれ」の標識）を守る事は当然ですが、単に守るだけでは交通事故は防げません。
その場所に、その標識がある意味を考えて行動する事が大切です。
①左右が見えにくい交差点なので、交差点手前で一旦停止する。
②自分の方に曲がってくる車両・自転車・歩行者などがいない事を確認する。
③見えにくい交差点ではしっかり視える位置まで徐行で前進し、左右確認を十分に行い、安全を確認して交差点内に進入する。
また、乗用車側を走行する場合は、○○ないだろうと言った「だろう運転」「漫然運転」はしない。

《事故防止上の注意点》

○「見る」意識してみているのではなく、視覚的に認識。
「視る」対象になる事に興味を持ち、意識して確認する。
確認とは、視える位置でしっかりと意識して確認する事です。

○しっかり確認する事は、面倒だと感じるかも知れません。
しかし、事故を起こしてからでは後悔しか残りません。
自分を守るためにも実践してください。

YONKOKYO
事故事例ニュース
第292号

四国交通共済協同組合
安全対策部
坂出市番の州公園6番6号
（安全対策部直通）
0877-85-7992
電話0877-44-4416㈹

見ると視る
しつこく言うけど 視てほしい